

レジメンcode:	C22-11
適応がん種:	胆道癌
レジメン名:	durvalumab+CDDP+GEM
間隔:	3週間

備考

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	イミフィンジ	[*1]1500	mg/body	点滴(1時間)	d1
CDDP	シスプラチン(ブリプラチン)	25	mg/m ²	点滴(1時間)	d1、8
GEM	ゲムシタビン	1000	mg/m ²	点滴(30分)	d1、8

*化学療法併用期間(3週間間隔、最大8コース終了後、【C22-12】イミフィンジ単独療法期間(4週間間隔、疾患進行(PD)まで継続)へ移行する。

[*1]体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kgとする。

★尿量確保に注意し、必要に応じて利尿剤(フロセミド等)を投与する。

day1【ケモセーフ使用】

1) 生食	20ml	1 A			
					ポート確認
2) 生食	50ml	1 本			
					ルート確保
3) イミフィンジ		[*1]1500 mg/body			
生食	100ml	1 本			
	主管①	点滴	1時間		インラインフィルター必須
4) 硫酸Mg補正液		10 ml			
ラクテック	500ml	1 袋			
	主管②	点滴	1時間		
5) パロノセトロン	0.75mg	1 V			
デキサート	6.6mg	1 V			
デキサート	3.3mg	1 A			
生食	50ml	1 本			
	主管③	点滴	15 分		
6) シスプラチン(ブリプラチン)		25 mg/m ²			【ケモセーフ使用】
生食	250ml	1 本			
	主管④	点滴	1時間		
7) ラクテック	500ml	1 袋			
	主管⑤	点滴	1時間		
8) ゲムシタビン		1000 mg/m ²			【ケモセーフ使用】
生食	100ml	1 本			
	主管⑥	点滴	30 分		
9) ラクテック	500ml	1 袋			
	主管⑦	点滴	1時間		
10) ヘパリンNaロック	10ml	1 筒			
					ルートロック

〈所要時間 約6時間30分〉

次ページあり

day8【ケモセーフ使用】

1) 生食	20ml	1 A		
				ポート確認
2) 硫酸Mg補正液		10 ml		
ラクテック	500ml	1 袋		
	主管①	点滴	1時間	
3) パロノセトロン	0.75mg	1 V		
デキサート	6.6mg	1 V		
デキサート	3.3mg	1 A		
生食	50ml	1 本		
	主管②	点滴	15 分	
4) シスプラチン(フリプラチン)		25 mg/m ²		【ケモセーフ使用】
生食	250ml	1 本		
	主管③	点滴	1時間	
5) ラクテック	500ml	1 袋		
	主管④	点滴	1時間	
6) ゲムシタビン		1000 mg/m ²		【ケモセーフ使用】
生食	100ml	1 本		
	主管⑤	点滴	30 分	
7) ラクテック	500ml	1 袋		
	主管⑥	点滴	1時間	
8) ヘパリンNaロック	10ml	1 筒		
				ルートロック

〈所要時間 約5時間30分〉

【文献】

国際共同第Ⅲ相試験(TOPAZ-1試験 NEJM Evid 2022;1(8))

【適応】

*治癒切除不能な胆道癌

*対象: 化学療法歴のない進行胆道癌患者

*PD-L1発現の有無は問わない。

【イミフィンジ】

*甲状腺機能障害、下垂体機能障害及び副腎障害があらわれる事があるため、投与開始前及び投与期間中は定期的に内分泌機能検査を実施すること。

◎検査セット登録あり: 場所 カルテ→(検体)→(特殊セット)→(免疫チェックポイント初回)(免疫チェックポイント2回目～)

*インラインフィルター(0.2又は0.22 μm)を使用する。

*他剤との混合注射はしない。

*特に注意する副作用(間質性肺炎、1型糖尿病、肝機能障害、肝炎、大腸炎、甲状腺機能障害、infusion reaction)。

*適正使用ガイドの有害事象(肺、肝、内分泌障害、皮膚、胃腸、腎、神経関連)対処方法を参照する。

*国際共同第Ⅲ相試験(TOPAZ-1試験)における検査スケジュールを参照する。